

## 注意



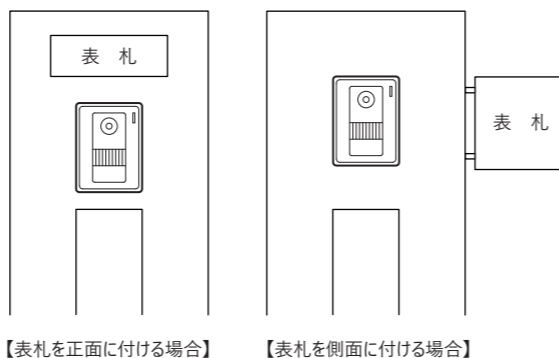
オプション品（照明・インターホン等）取付の為の穴明け加工の際、電動ドリルは振動機能の無いもの、もしくは振動機能をOFFにしてご使用ください。振動ドリルを使用しますと、キリ貫通裏部の破損・剥離、本体のクラック発生原因となる可能性があります。

## 3 インターホンの取付

※ インターフォンは市販の露出型を別途ご購入ください。

1. 照明やネームプレートを取付けるスペースを考慮し、インターフォン取付け位置を設定してください。
2. ドリルで配線用の穴をあけてください。
3. 配線穴の周りに水処理のシールをしてください。
4. 取付けビス位置にドリルでφ10の穴を開け、（門柱同梱の）トグラを打ち込んでください。
5. インターフォン台座、本体の順に取り付け、最後に子機の全周をシール処理してください。

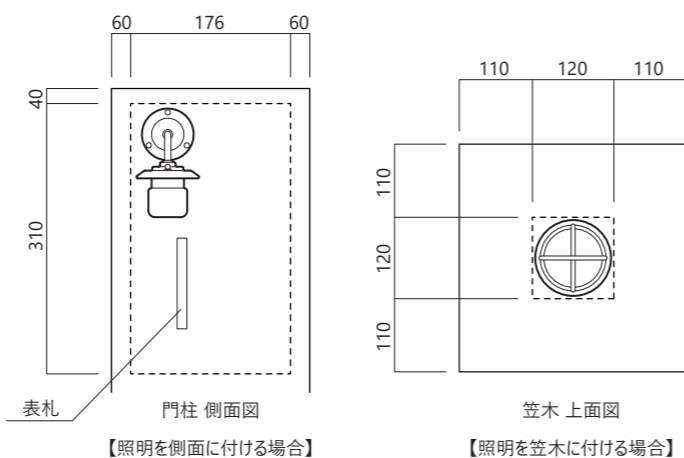
⚠ 本製品はFRP製のため、穴加工時にはFRP用ドリル刃等、適した工具をご使用ください。



## 4 門柱灯の取付 ※照明器具に同梱の取扱説明書に従って工事を行って下さい。

1. ネームプレートを取付けるスペースを考慮し、照明の取付け位置を右図の範囲内で設定してください。
2. ドリルで配線用の穴をあけてください。
3. 配線穴の周りに水処理のシールをしてください。
4. 取付けビス位置にドリルでφ10の穴を開け、（門柱同梱の）トグラを打ち込んでください。
5. 照明器具付属のビスにて取付けてください。
6. インターフォンと照明器具を結線した後、本体に笠木を取付けてください。

⚠ 本製品はFRP製のため、穴加工時にはFRP用ドリル刃等、適した工具をご使用ください。



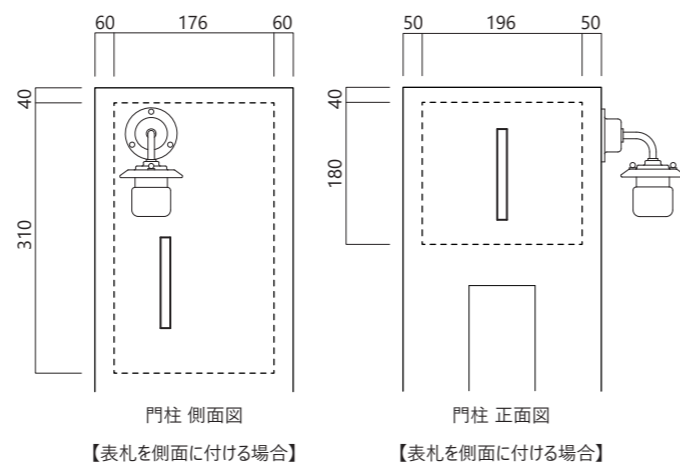
## 5 ネームプレートの取付

【UNシック140の場合】

1. ネームプレートの取付け位置を右図の範囲内で設定し、マーキングしてください。
2. ドリル（φ4.5～5）にて深さ30mm以上の穴を100mmのピッチであけてください。
3. 門柱本体の穴にボンドを注入し、ネームプレートのボルト部分を全て挿入してください。この時、ボンドがはみ出さないように注意してください。
4. ボンドが硬化するまでテープなどを利用して位置を固定してください。

※詳しくはネームプレートの取扱説明書をご覧ください。

⚠ 本製品はFRP製のため、穴加工時にはFRP用ドリル刃等、適した工具をご使用ください。



本製品は改良の為予告なしに仕様等を変更することがありますのでご了承下さい。

お客様保存用

## ゲートウォール ノートル380

2019.10

## 取付・取扱説明書

トーション創作門柱をお買い上げいただきありがとうございます。

未永くご愛用いただくために、この「取付・取扱説明書」をよくお読みいただき正しい施工とご使用をお願いします。

## 施工上の注意事項

1. 軟弱地盤でのコンクリート基礎埋め込み深さ、周囲巾は充分に取って下さい。
2. 付属部材の取付けの際は締め過ぎにご注意下さい。  
また、電動ドライバーをご使用の際は低速回転で締め付けて下さい。
3. 取付け完了後はネジ類の締め具合を再度ご確認ください。
4. 電気配線や結線工事は、電気有資格者にご依頼下さい。
5. 本門柱セットにはインターフォンは含まれておりません。  
別途購入下さい。

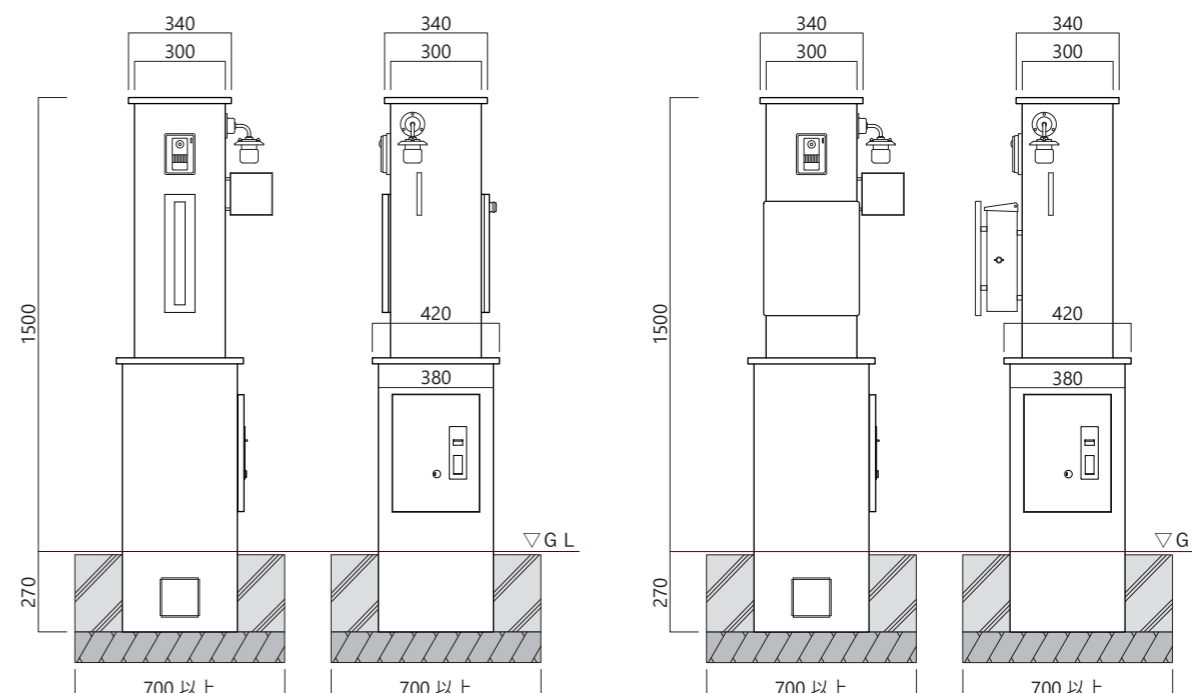


オプション品（照明・インターホン等）取付の為の穴明け加工の際、電動ドリルは振動機能の無いもの、もしくは振動機能をOFFにしてご使用ください。振動ドリルを使用しますと、キリ貫通裏部の破損・剥離、本体のクラック発生原因となる可能性があります。

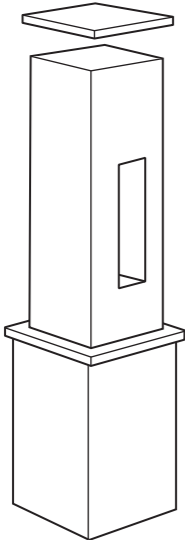

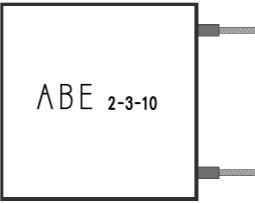
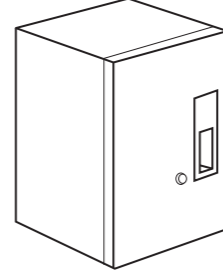

※ 梱包が雨等で濡れると、ダンボールの色が付着する場合があります。  
シート等で養生をお願いいたします。

## 設計図

## ノートル380(口金ポストタイプ・前付けポストタイプ)



## 梱包内容

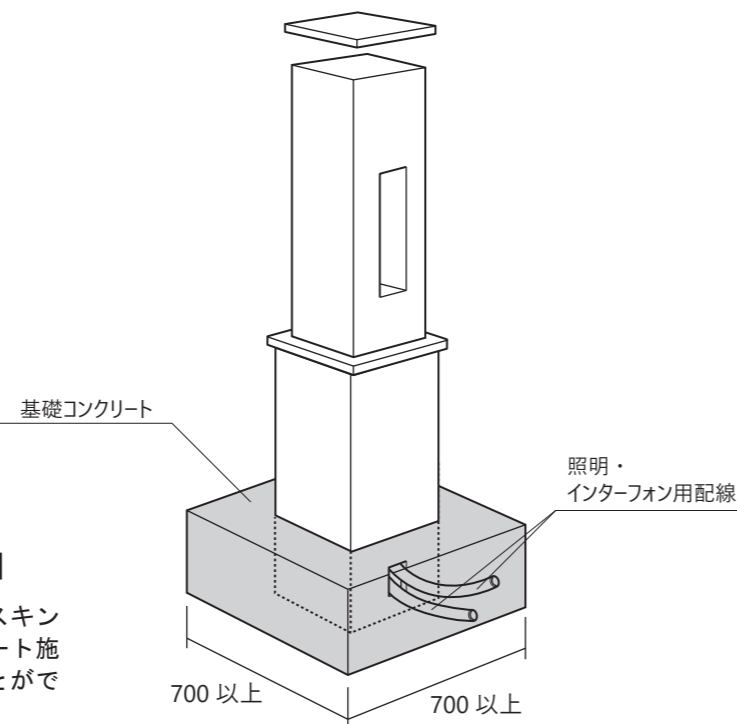
<b>本体</b>		<b>ポスト</b> (オプション品)		<b>ネームプレート</b> (オプション品)	
					
		ソニア T926		un シック140	
		<b>宅配ボックス</b> (オプション品)		<b>門柱灯</b> (オプション品)	
					
		ティーボックススリム		ML-F14	
本体	1				
笠木	1				
トグラ	10				
バックアップ材	4m				
取扱説明書	1				
補修塗料	1				

## 施工の手順

### 1 門柱の設置

1. PF管をセットし、本体の向きを確認して仮固定してください。
2. 室内側からのCD管と接続し、各種配線を露出しておいてください。
3. 寸法、門柱の水平・垂直を確認してコンクリート打ちをしてください。

※ 配線の先端は、室内側との接続まで地表に仮出ししてください。

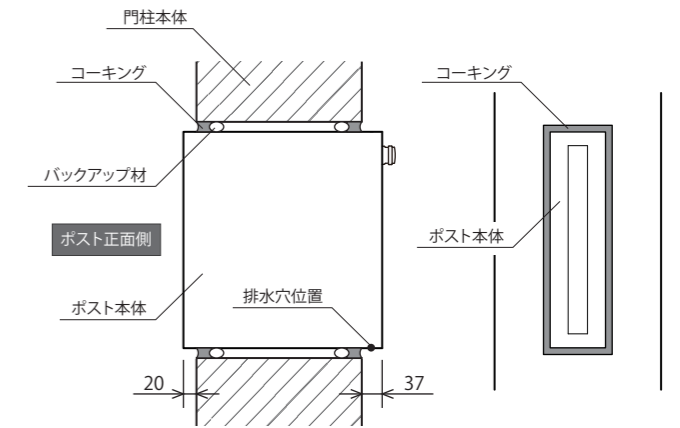


#### 【門柱設置時における汚れ付着軽減方法】

門柱に付属しているビニールカバーを紙マスキングテープなどで固定する事で基礎コンクリート施工時の門柱表面への汚れ付着を軽減することができます。

### 2-① ポストの取付（口金ポストの場合）

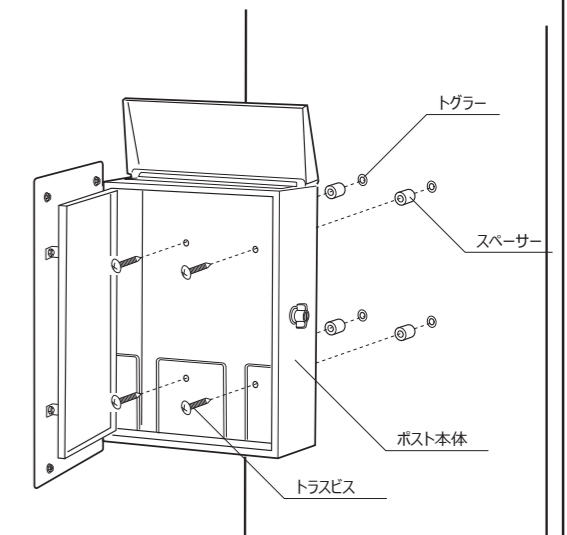
1. ポストに傷が付かないように保護シート（現場調達）等で保護します。
2. ポストを門柱開口部に挿入します。
3. ポストの水抜き穴が、門柱の開口部の外側になるように、ポストの出幅を右図の寸法に合わせてください。
4. 保護シートをはがし、ポストと門柱の開口部の隙間が均等になるようにバックアップ材（門柱同梱）を利用し、調整してください。
5. バックアップ材を入れた隙間（全周）にコーキング剤を注入してください。



### 2-② ポストの取付（前付ポストの場合）

⚠ 本製品はFRP製のため、穴加工時にはFRP用ドリル刃等、適した工具をご使用ください。

1. ポスト取付け表示が貼られた面に右図を参考にしてポストを取り付ける位置を確認してマーキングします。
2. ドリル(φ9.5～10)で穴を開けてください。
3. ゴミを除いて多用途接着剤を注入してトグラを打ち込んでください。この時、トグラ一面が仕上げ面と平になるようプラスチックハンマー等で軽く打ち込んでください。
4. 前トビラを大きく開け、ポストと門柱の間に付属のスペーサーを挟みポストに付属のトラスビス(L=50)で内側から固定してください。



### 3 宅配ボックス（ティーボックススリム）の取付

1. 宅配ボックスを門柱開口部に挿入します。このとき、奥の凸部に当たるまで押し込んでください。
2. 宅配ボックスと門柱の開口部の隙間が均等になるように（下側を除く）左右と上側にバックアップ材（門柱同梱）を入れ、調整してください。
3. バックアップ材を入れた隙間にコーキング剤を注入してください。

